

台湾・李前総統 5月訪日意向

【台北15日遠矢浩司】台湾の李登輝・前総統(83)は15日、講演先の台湾北部・台北県で西日本新聞など日本メディアの質問に答え、今年春に予定している日本訪問を5月10日から2週間程度の日程で行う意向を明らかにした。

李氏は「日程はいろんなことを考慮して作っている最中だ」としながらも、具体的な訪問地として日光(栃木県)、仙台、松島(ともに宮城県)、平泉(岩手県)などを挙げ、「奥の細道」ゆかりの地を中心に訪ねる希望を語った。東京訪問については未定だとした。李氏は総統退任後、2001年と2004～2005年の年末年始に日本を訪問したが、いずれも中国が反対を表明した。

(http://www.nishinippon.co.jp/media/news/news-today/morning_news044.html)